

「地域と明日つくろう」

岐阜信金入庫式

好岡新理事長が訓示



新入職員を前に訓示を述べる好岡政宏理事長
＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本部

岐阜信用金庫の入庫式が1日、岐阜市神田町の同金庫本部で開かれ、97人の新入職員が社会人としての新たなスタートを切った。新入職員は大卒92人、高卒5人。職員は研修を受けた後、各支店で勤務を始める。

式では新入職員を代表し、本店営業部に配属される堀秀豊さん(22)が、1日に就任した好岡政宏理事長から辞令を受け取った。好岡理事長は「約1400人の全役職員が全力で支えるので安心して頑張ってください。『地域とともに素晴らしき明日をつくる』が岐阜信用金庫の存在意義。地域のお客さまと真摯に向き合い、希望や夢をかなえるお手伝いをするを、よく覚えておいてほしい」と訓示を述べた。(山本貴史)